

2022年12月度 1Q決算説明

GMOTECH

2022年5月9日

1. 結論と要約
2. 2022年1Q決算概要
3. サービス別概況
4. 総括

決算サマリ（連結）

2022年度 1 Qは、集客支援事業アフィリエイトサービス好調

（単位：百万円）

	2021年/ 1 Q	2022年/ 1 Q	対前年 同期差額
売上高	992	1,212	+220
営業利益	30	106	+75
経常利益	29	108	+79
当期純利益	6	75	+69

段階利益達成率

各段階利益も順調に進捗いたしました

(単位：百万円)

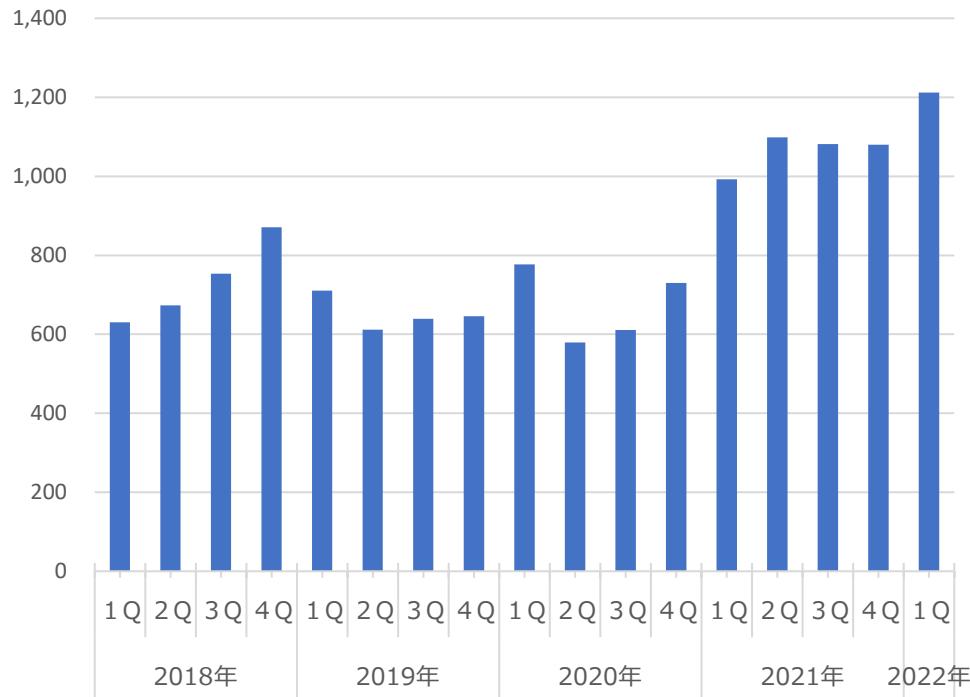
	2022年/ 開示	2022年/ 1Q	開示進捗
売上高	4,200	1,212	28.9%
営業利益	▲50	106	—
経常利益	▲50	108	—
当期純利益	▲100	75	—

売上高・営業利益推移（連結）

売上高：アフィリエイトサービス、MEOサービスの順調な進捗
 利益：集客支援サービスでの伸長と生産性向上

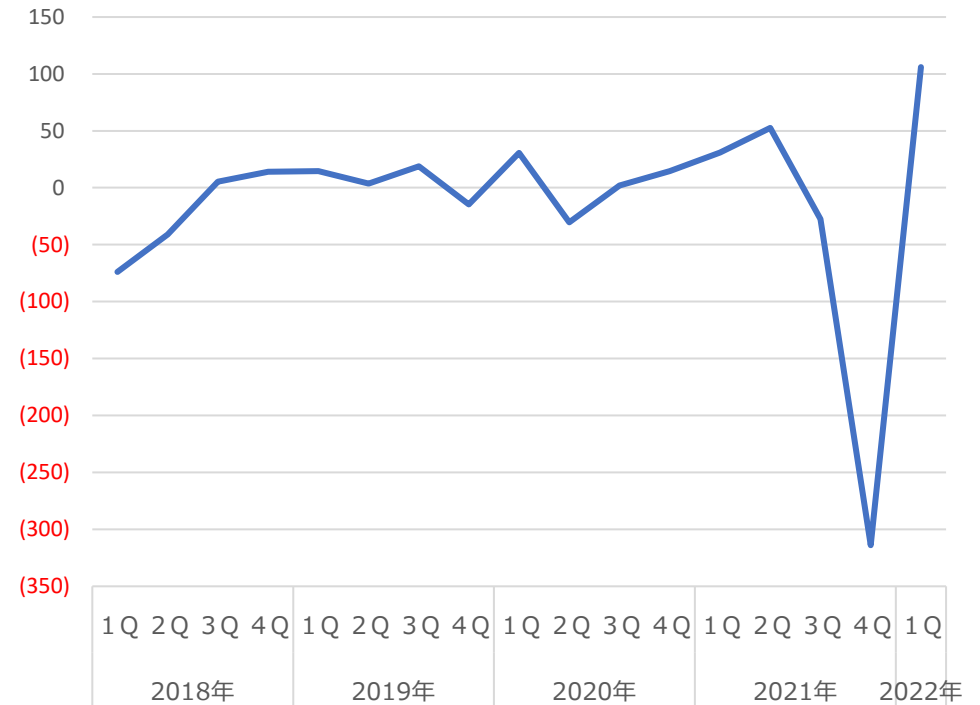
四半期売上高推移

単位：百万円



四半期営業利益推移

単位：百万円



1. 結論と要約
2. 2022年1Q決算概要
3. サービス別概況
4. 総括

貸借対照表サマリ (連結)

新収益認識基準の採用による影響あり

(単位：百万円)

	2021年/ 12月末	2022年/ 1Q	増減(%)
流動資産	1,234	1,258	+2%
（現金預金）	591	382	▲35%
固定資産	489	584	+19%
資産合計	1,723	1,843	+7%
流動負債	1,137	1,469	+29%
固定負債	102	165	+61%
負債合計	1,239	1,634	+32%
純資産	484	209	▲57%
自己資本 （うち利益剰余金）	476(31)	206(▲238)	▲57%
（自己資本比率）	28%	11%	
負債純資産合計	1,723	1,843	+7%

損益計算書サマリ (連結)

(単位：百万円)

	2021年/ 1Q	2022年/ 1Q	業績予想	前期差異
売上高	992	1,212	4,200	+220
売上原価	648	763		
売上総利益	344	448		
販売管理費	313	342		
営業利益	31	106	▲50	+75
営業利益率	3.11%	8.75%		
営業外収益	0	4		
営業外費用	2	1		
経常利益	29	108	▲50	+79
特別損益	0	0		
法人税等	23	33		
当期純利益	6	75	▲100	+69

2022年新収益認識基準について

2022年1月から新収益認識基準を採用しております。
新収益認識基準適用後の計上イメージ。

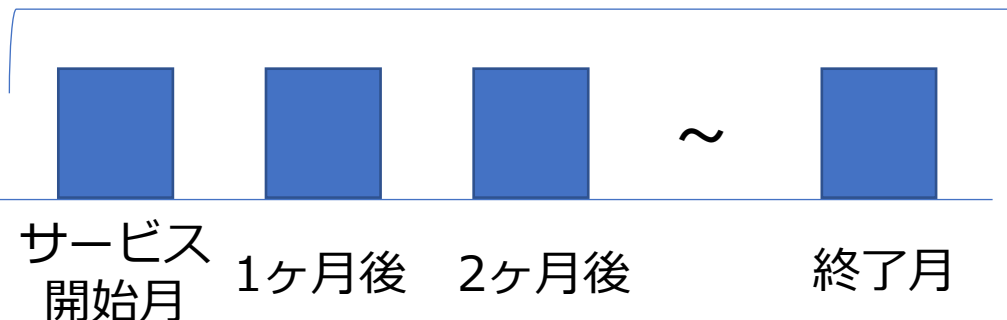
①

旧基準

一括計上

サービス
開始月

新基準

契約期間終了
まで期間按分

②

広告枠
仕入額

手数料

旧基準の
売上高

手数料

新基準の
売上高

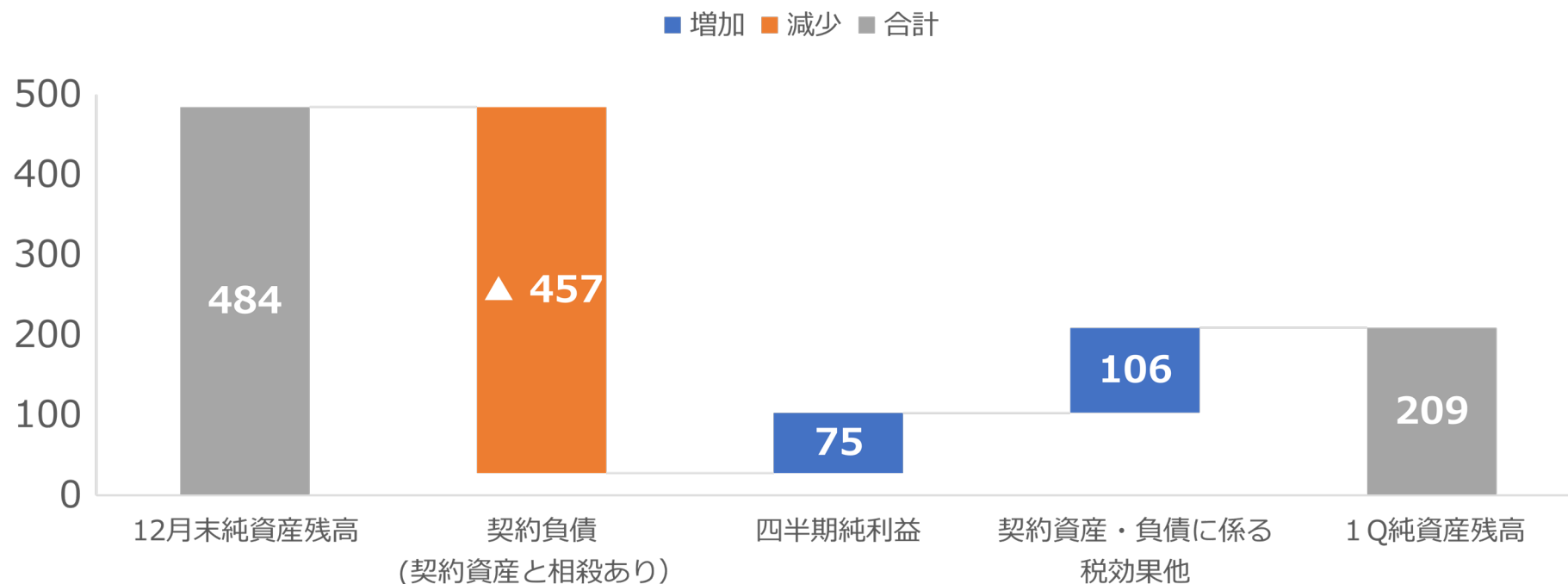
総額計上出来ていたものが、手数料部
分のみの売上計上となる

2022年新収益認識基準について

新収益認識基準の適用によるBS影響

前期までの旧基準において前期末までに売上高計上した金額のうち、新収益認識基準では今期以降の売上となる売上高の金額については、契約負債と認識し、純資産を減少させる処理を行っております。

単位：百万円



1. 結論と要約
2. 2022年1Q決算概要
3. サービス別概況
4. 総括

集客支援事業

集客支援事業

売上高推移：2021年以降順調な成長を継続

利益推移：集中投資を前期末に行うも利益も順調に進捗

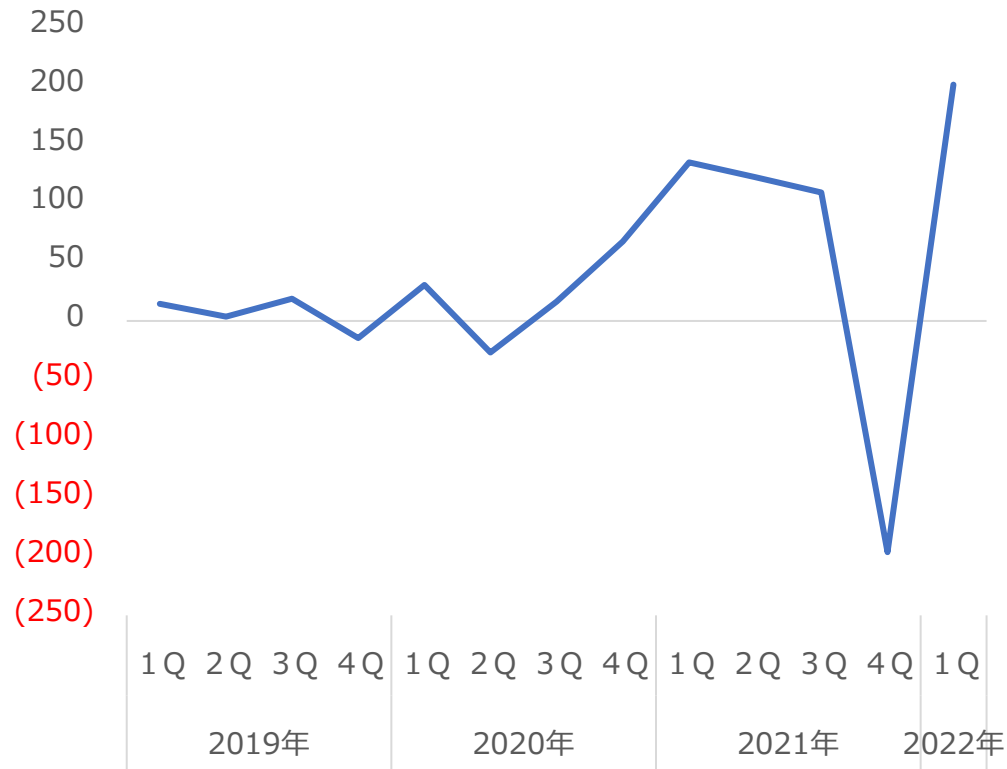
集客支援 四半期売上推移

単位：百万円



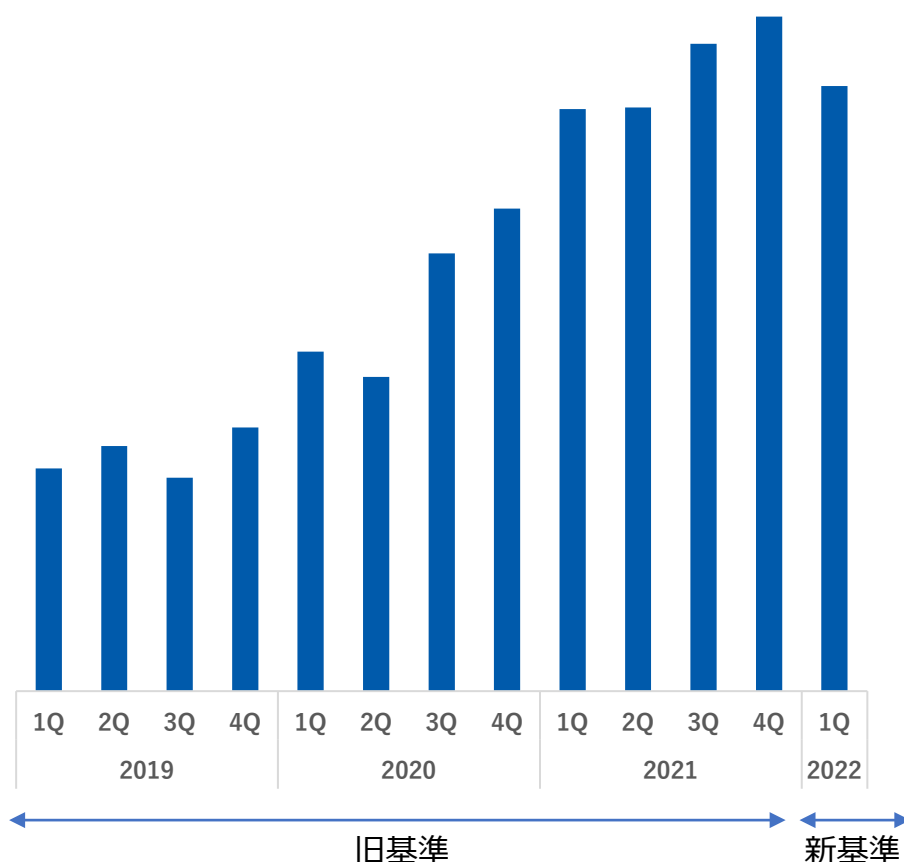
集客支援 四半期営業利益推移

単位：百万円



1 Q振り返り：MEOサービス

MEOサービス売上推移



サービス別 四半期概況

売上高前年同期比

104%

- チェーン向けSaaS製品販売好調
- ツールの新機能の開発強化継続
- GMOインターネットグループ連携

プロダクトの進化の方向性

店舗マーケティングに必要な機能が1つで完結できる
 自社開発の店舗マーケティングツールの販売強化



店舗集客を効率的に

推進するための強力な機能群を搭載



01

Interface

- ・ ダッシュボード
- ・ グループダッシュボード

02

登録

- ・ 店舗情報一括登録

03

分析・レポート

- ・ Googleインサイト分析 (グループ・クロス分析対応も可能)
- ・ キーワードデイリー順位チャート
- ・ 多地点順位チェック
- ・ 業界別平均数値表示機能
- ・ GA連携
- ・ データダウンロード機能

04

運用

- ・ 店舗情報の一括管理・更新 (写真管理)
- ・ 店舗情報一括投稿 (予約投稿)
- ・ SNS・店舗HP連携
- ・ 口コミ管理/ 口コミ自動返信機能
- ・ グループ口コミ管理
- ・ サイトেশション
- ・ エコマースとの連携
- ・ クーポン機能・来店コンバージョン (アプリ)

2022年行動：MEOサービス

契約件数増

- オウンドメディア・WEB広告による認知獲得
- ウェビナー、イベント企画による商談受注率向上
- PR施策によるメディア露出増
- SMB営業・大手向け営業分業化による効率化
- CS組織の増員と教育による解約率減少
- 紹介・取次店ネットワークの強化

単価向上 利益率向上

- プロダクト新機能・追加開発によるアップセル
- GMOインターネットグループ開発による開発費削減
- RPAを活用した運用人的工数の抑制
- 優秀なBPOパートナー網の構築

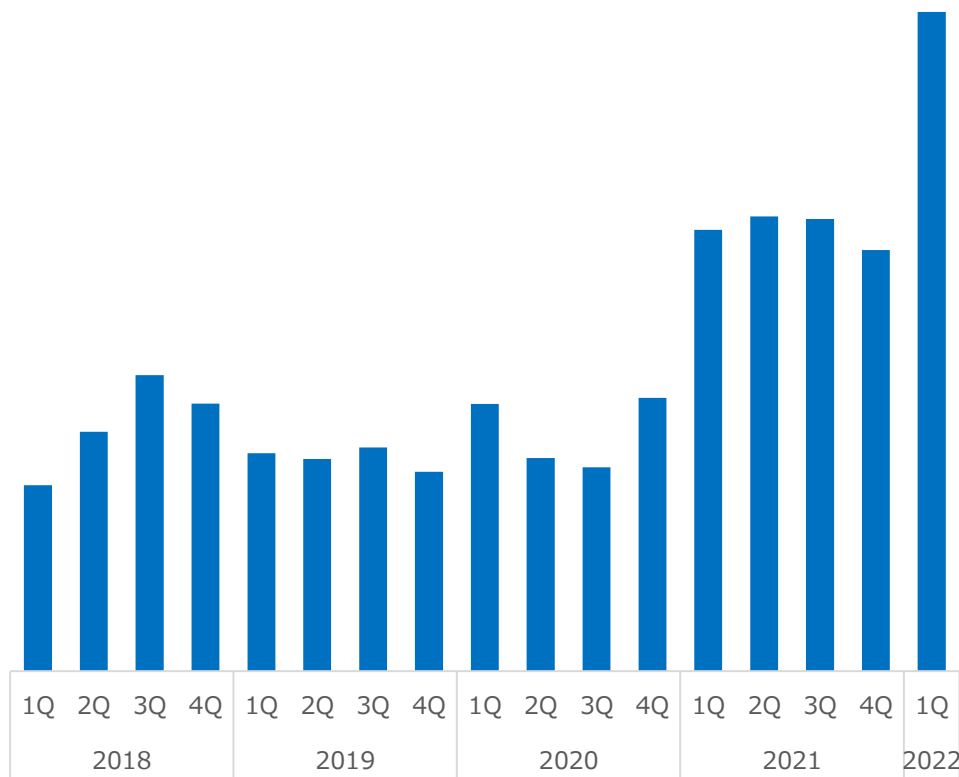
製品強化

- 即時ミート開発の徹底
- プロダクトデザイン・UI /UX の進化
- SNSプラットフォーム連携の拡張と独自機能開発
- GMOインターネットグループの各サービスとの連携

1 Q振り返り：アフィリエイトサービス

アフィリエイトサービス売上推移

四半期売上推移



年度概況

売上高前年同期比

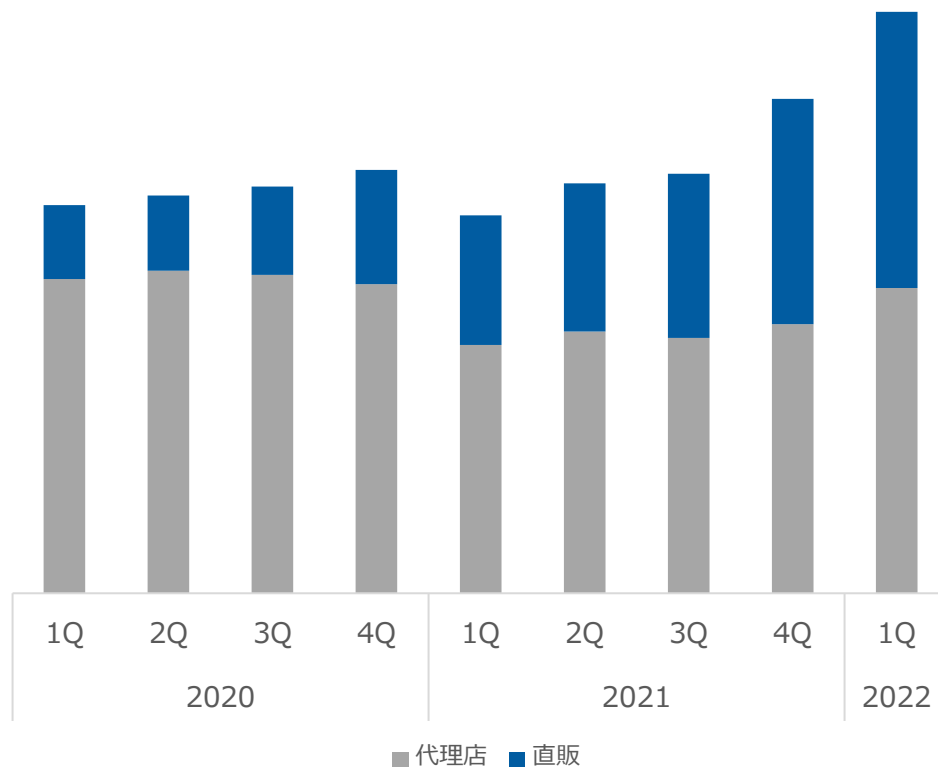
149%

- ・ 過去最高の四半期売上高を更新
- ・ 新規顧客数増加により売上拡大
- ・ 媒体数増加と媒体連携強化により
費消額増加 = 売上向上

1 Q振り返り：アフィリエイトサービス

アフィリエイトサービス案件数推移

四半期案件数推移



年度概況

案件数前年同期比

154%

- ・ 過去最高の稼働案件数を更新
- ・ 直販営業にリソース集中した結果
代理店案件数は減少傾向
- ・ 直販案件数は着実に増加しており
前年同期比213%と着実に伸長

2022年行動：アフィリエイトサービス

直販営業力強化

- 新規営業人員採用により営業力強化
- 営業リソースを直接クライアントに集中させ粗利率と案件継続率向上を図る

媒体力強化

- デジタルコンテンツ系媒体との連携強化
- 自社オファーウォール導入媒体の促進
- 大型媒体の自社専用掲載枠の確保

プロダクト強化

- 1 案件で複数の連続した成果地点を設定できる多段階成果獲得システム
- オファーウォールの機能アップデート

不動産テック事業

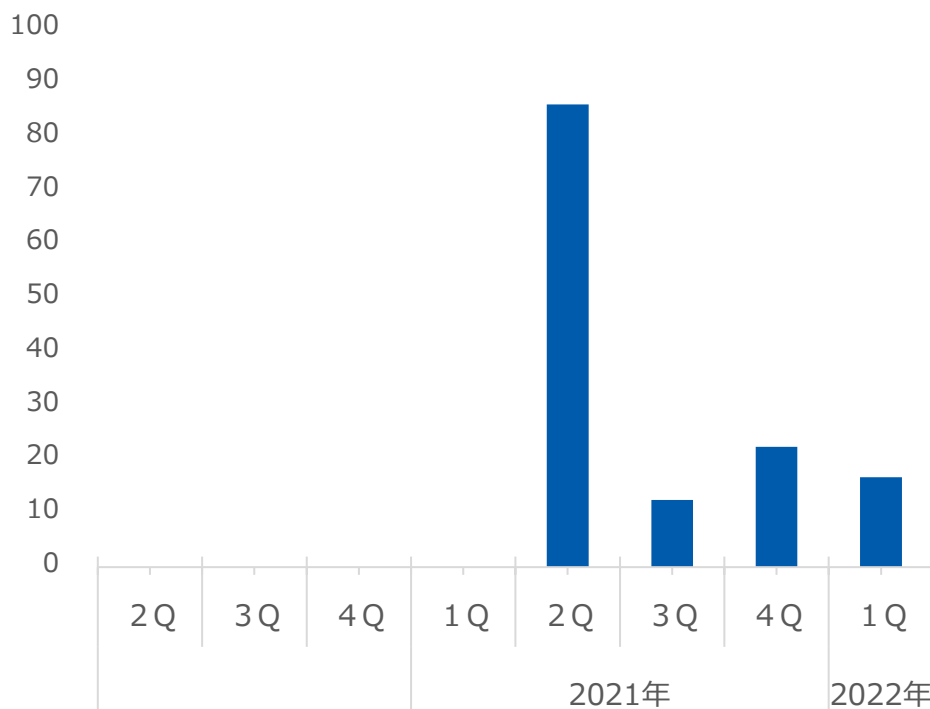
不動産テック事業

売上高推移：開発受注があったものの月次売上高は微増

利益推移：販管費のコスト削減を進め損失を軽減

四半期売上推移

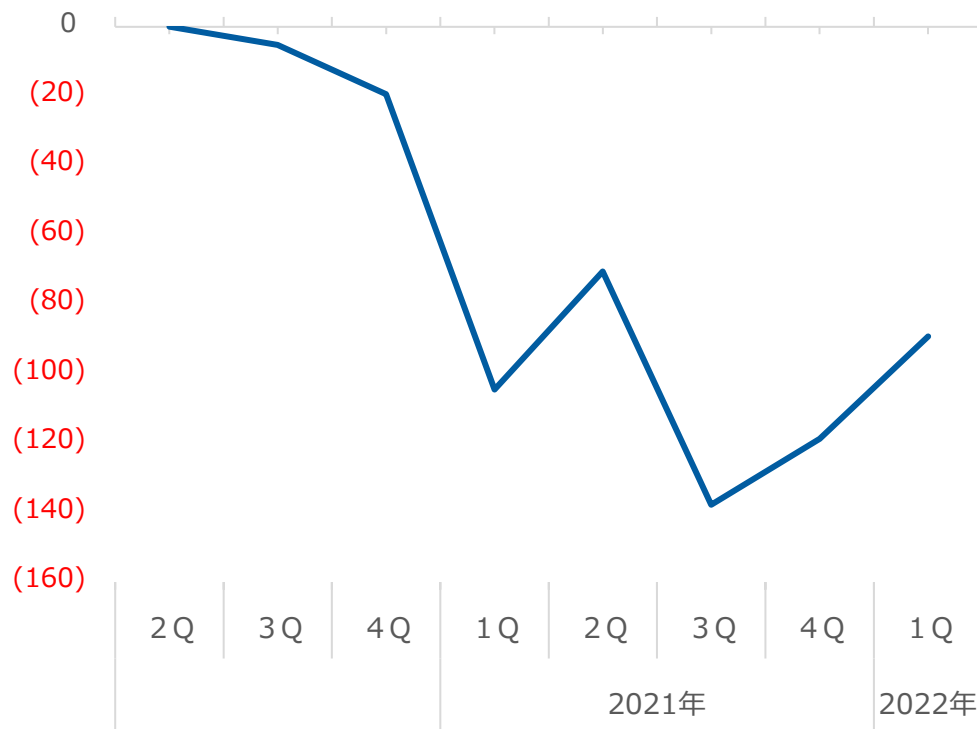
単位：百万円



Copyright © GMO TECH Inc. All Rights Reserved.

四半期営業利益推移

単位：百万円



当社製品導入企業

2022/4月現在の導入先一部抜粋

 朝日不動産株式会社

 ASSET
TECHNOLOGY

conEXion

 コスモ不動産
REAL ESTATE SERVICES

 GOLD
FASTATE

 TOKYO MIRAIS

 TOKUZATO
housing 有限
会社 徳里ハウジング

 のうか不動産
NOKA REAL ESTATE

 のぞみハウジング

 B R I
G R O U P

 P i M
PROPERTY
INVESTMENT
MANAGERS

：丸八アセットマネジメント

 桃太郎不動産

株式会社ユーミーClass

当社製品導入企業



GMO 賃貸DX

不動産テック事業を推進する
GMO ReTech、
株式会社エイブル向けに
「入居者アプリsumca」を提供開始

GMO賃貸DXの主な商品強化(2022/1Q)

顧客の使い勝手 (UI/UX) や業務効率を向上させる
機能を中心に開発

対象	機能名	リリース日
オーナー・入居者	管理画面へのお知らせ機能	2/7
オーナー・入居者	ファイル一括送信機能のアップデート	2/7
オーナー	管理会社向けアプリ	2/28
オーナー	巡回点検報告機能	2/28
入居者	バナー画像 (URLリンク付き) の配信機能	2/28
オーナー	オーナーアプリのWeb版	4/7
入居者	入居者アプリのデザインリニューアル	4/7

1. 結論と要約
2. 2022年1Q決算概要
3. サービス別概況
4. 総括

2022年1Q振返と2022年2Q

2022年1Q
振返り

TECH

- ・アフィリエイトサービスの好調（足元収益強化）
- ・MEO Dashbord byGMOの機能向上（No.1 達成）

ReTech

- ・お客様関係値構築（地方主要不動産企業）

2022年2Q
行動

TECH

- ・アフィリエイトサービスの収益安定化
- ・MEOへの投資を行いプロダクトを強化

ReTech

- ・投資継続（機能追加等）

GMO TECH

本資料には、2022年5月9日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。またマーケットシェアなどの数値について一部弊社推計値が含まれております。調査機関によって異なる可能性があります。

また本資料に掲載されている情報は、情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また本資料内に記載されている業績予想などの将来の予測に関するものは、リスクや不確定要因を含みます。実際の業績は経済情勢や市場環境など、さまざまな要因により、かかる予想とは大きく異なることがあることをご承知おきください。当該情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、その理由の如何に関わらず一切の責任を負うものではございません。